

企業版ふるさと納税を活用した事業について

1. 制度について

正式名称は『地方創生応援税制』といい、国の認定を受けて、地方自治体が行う地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、税制上の優遇措置が受けられる仕組みです。

地方創生事業に対して企業が寄附を行うことによって、地域の活性化がより促されることを目的としています。

2. 寄附企業について

	令和2年度	令和3年度
寄附者	株式会社 博進紙器製作所 (本社：葛飾区白鳥 3-32-39)	株式会社 博進紙器製作所 (本社：葛飾区白鳥 3-32-39)
寄附金額	1,000万円	1,000万円
受領日	令和2年7月9日(木)	令和3年7月15日(木)

3. 寄附充当事業について

国の認定を受けた「石岡市まち・ひと・しごと創生推進計画」に沿った事業が寄附の対象となります。

(1) 電子黒板の市内全小中学校への配備【令和2年度】

GIGAスクール構想によって、児童生徒に対してひとり一台の端末が整備されるなど、ICT教育環境の充実は重要な課題となっています。

子どもたちが誰ひとり取り残されることなくICTを適切に使いこなせるよう積極的な支援を行っていくため、本事業において、当市では初めて「電子黒板」を市内全小中学校に各1台ずつ配備しました。



(電子黒板)



(教師向けの操作研修の様子)

(2) 市立中央図書館の充実【令和2年度】

読書は、時間と空間を越えて疑似体験ができる、コスパの良い優秀なツールです。

本事業において展示ケースや書架、図書を購入し、それらを効果的に配置することで、来館者の視覚にわかりやすく訴え、読書への興味の喚起を図りました。

よりよい本との出会いと、豊かな感性や創造力、生きる力を育むための機会を創出していきます。



(展示ケース)



(デジタルサイネージ)

(3) 保育所の園庭整備【令和3年度】

魅力的な保育環境の充実のため、石岡第1保育所の園庭内に、子どもたちが遊ぶ新たなシンボルである大型遊具を設置しました。新しい園庭でお友達と仲良く遊び、たくさんの思い出ができることを期待しています。



(園庭内に設置した大型遊具)



(オープニングセレモニーでの記念写真)

(使途内訳)

担当部署	購入品	購入数	配備先	金額
教育総務課	一体型電子黒板の購入 (サイズ：65 ｲﾝﾁ)	24台	市内全小中学校(各学 校1台ずつ配備)	7,128,000円
生涯学習課 中央図書館	展示ケース	各1台	本館	1,749,000円
	展示棚つき書架		こども図書館	
	デジタルサイネージ	1台	本館	460,680円
	児童書	160冊	こども図書館	406,967円
	カタログスタンド	1台	本館	99,990円
	ブックカート	2台	本館, こども図書館	85,360円
	大型絵本紙芝居架	1台	こども図書館	70,400円
こども福祉課	第1保育所園庭整備工事 (大型遊具設置)	1基	第1保育所	10,000,000円
合 計				20,000,397円

(※園庭整備事業の総事業費 28,292,000 円の内、遊具設置費として 10,000,000 円充当)